

# 千葉市感染症発生動向調査情報

2017年 第20週 (5/15-5/21) の発生は？

## 1 定点報告対象疾患(五類感染症)

| 報告のあった定点数   |          | 20週 | 19週 | 18週 | 17週 |
|---|----------|-----|-----|-----|-----|
| 上段:患者数<br>下段:定点当たりの患者数<br>「定点当たりの患者数」とは<br>報告患者数/報告定点数。 | 小児科      | 18  | 18  | 18  | 18  |
|   | 眼科       | 5   | 5   | 5   | 4   |
|   | インフルエンザ* | 28  | 28  | 28  | 28  |
|   | 基幹定点     | 1   | 1   | 1   | 1   |

| 定点   | 感染症名                      | 千葉市 |           |          |         | 千葉県       |          |
|------|---------------------------|-----|-----------|----------|---------|-----------|----------|
|      |                           | 注意報 | 5/15-5/21 | 5/8-5/14 | 5/1-5/7 | 4/24-4/30 | 5/8-5/14 |
|      |                           |     | 20週       | 19週      | 18週     | 17週       | 19週      |
| 小児科  | RSウイルス感染症                 |     | 1         | 4        | 0       | 4         | 8        |
|      | 咽頭結膜熱                     |     | 5         | 7        | 4       | 2         | 82       |
|      | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎             |     | 48        | 46       | 27      | 54        | 508      |
|      | 感染性胃腸炎                    | ↓   | 163       | 168      | 134     | 154       | 824      |
|      | 水痘                        |     | 7         | 8        | 1       | 5         | 101      |
|      | 手足口病                      | ○   | 10        | 2        | 4       | 4         | 20       |
|      | 伝染性紅斑                     |     | 0         | 0        | 0       | 2         | 9        |
|      | 突発性発しん                    |     | 21        | 29       | 13      | 11        | 89       |
|      | 百日咳                       |     | 0         | 0        | 0       | 0         | 4        |
|      | ヘルパンギーナ                   |     | 2         | 1        | 0       | 2         | 10       |
|      | 流行性耳下腺炎                   |     | 6         | 6        | 3       | 3         | 43       |
| インフル | インフルエンザ*(高病原性鳥インフルエンザを除く) |     | 18        | 36       | 35      | 89        | 276      |
| 眼科   | 急性出血性結膜炎                  |     | 0         | 0        | 0       | 1         | 2        |
|      | 流行性角結膜炎                   | ↓   | 5         | 9        | 4       | 1         | 50       |
| 基幹定点 | 細菌性髄膜炎<br>(髄膜炎菌性髄膜炎を除く)   |     | 0         | 0        | 0       | 0         | 1        |
|      | 無菌性髄膜炎                    |     | 0         | 0        | 0       | 0         | 1        |
|      | マイコプラズマ肺炎                 |     | 0         | 0        | 2       | 0         | 4        |
|      | クラミジア肺炎<br>(オウム病を除く)      |     | 0         | 0        | 0       | 0         | 0        |
|      | 感染性胃腸炎<br>(ロタウイルスに限る)     |     | 0         | 0        | 0       | 0         | 5        |

★★:流行中 ★:やや流行中 ○:増加 ○:やや増加 →:変化なし ↓:やや減少 ↓↓:減少

## 2 全数報告対象疾患(12件)

| 病名 | 性  | 年齢層  | 診断(検査)方法  | 病名                 | 性  | 年齢層   | 診断(検査)方法        |
|----|----|------|-----------|--------------------|----|-------|-----------------|
| 結核 | 男性 | 20歳代 | IGRA検査    | 腸管出血性大腸菌感染症        | 女性 | 60歳代  | 病原体の検出及びベロ毒素の確認 |
| 結核 | 男性 | 50歳代 | IGRA検査等   | E型肝炎               | 女性 | 40歳代  | 血清IgA抗体の検出      |
| 結核 | 男性 | 60歳代 | 画像診断      | カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 | 女性 | 20歳代  | 細菌の検出及び薬剤耐性の確認  |
| 結核 | 男性 | 70歳代 | 病原体遺伝子の検出 |                    | 女性 | 70歳代  |                 |
| 結核 | 女性 | 70歳代 | 病原体等の検出   |                    | 女性 | 80歳代  | 細菌の検出、薬剤耐性の確認等  |
| 結核 | 女性 | 90歳代 | 病原体等の検出等  | 急性脳炎               | 男性 | 10歳未満 | 高熱、中枢神経症状等      |

\*第20週は、結核6件(94)、腸管出血性大腸菌感染症1件(2)、E型肝炎1件(4)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症3件(7)、急性脳炎1件(8)の報告があった。

※ ()内は2017年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

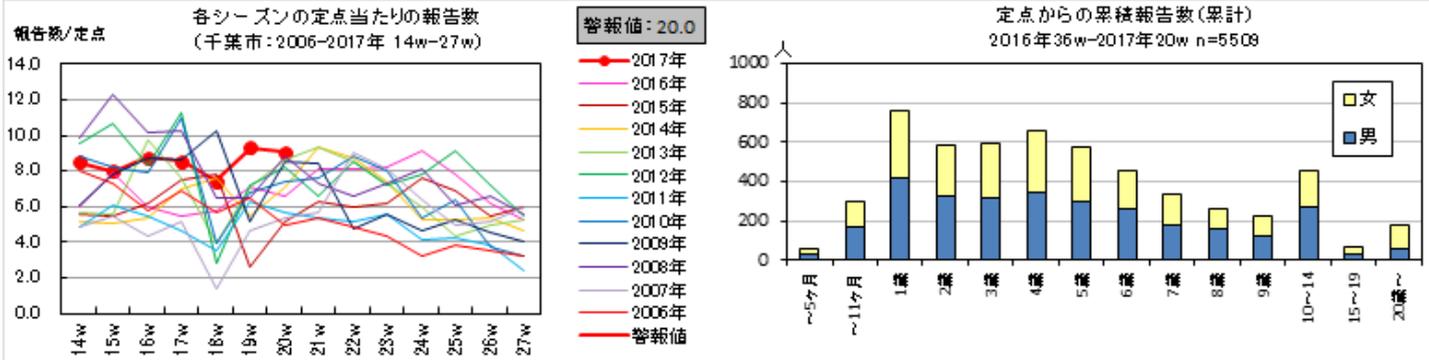
### 定点当たり報告数 第20週のコメント

- <感染性胃腸炎> 前週より若干減少し9.06となったが、過去10年の同期と比べると最多。
- <手足口病> 前週より増加し0.56となった。過去10年の同期と比べると多い。
- <流行性角結膜炎> 前週より減少し1.00となった。過去10年の同期と比べると多い。

■ トピック ■

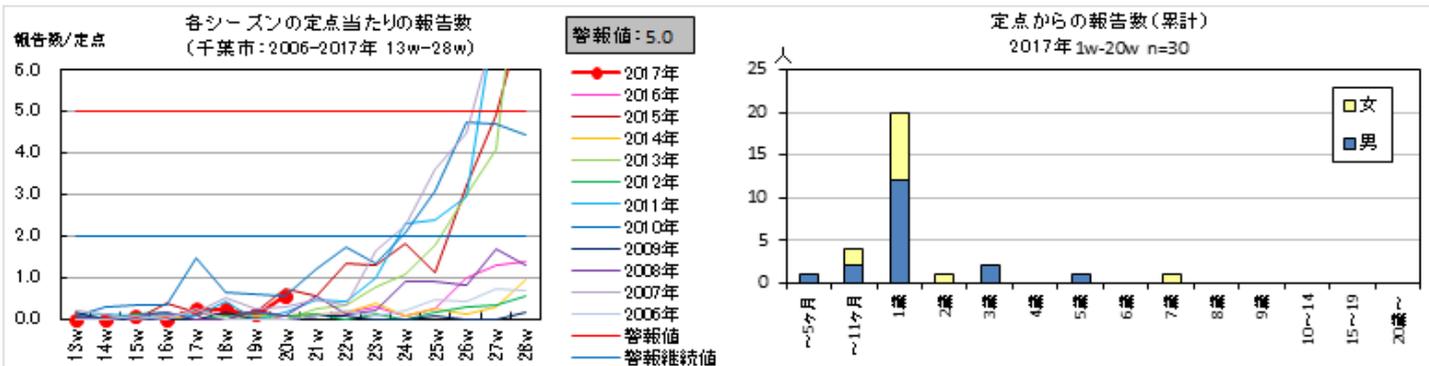
＜感染性胃腸炎＞

全国レベルの2017年第19週は過去10年の同時期と比べるとやや多めとなっています。都道府県別では福井県、石川県、大分県の順で多く報告されています。千葉県は全国レベルより少なめとなっています。千葉市の2017年第20週は前週より減少し9.06となりましたが、過去10年の同時期と比べると依然として最多となっています。区別の発生状況は、若葉区(22.5/定点)で流行発生警報開始基準値(20.0/定点)を上回り最も多く、同区の10歳代前半で最も多く、一年代当たりでは1歳及び4歳で最も多く発生報告がありました。若葉区では一昨年から高い水準のまま推移しており、2017年は第16週から大幅に増加しています。今シーズンである2016年第36週から2017年第20週までの累積報告数(n=5509)によると、性別では男性が54.0%(2977名)、女性が46.0%(2532名)で、年齢階級別では1歳(13.9%:764名)、4歳(12.0%:663名)、3歳(10.8%:597名)の順に多くなっています。



＜手足口病＞

全国レベルの2017年第19週は過去10年の同時期と比べるとやや多めとなっています。都道府県別では、佐賀県、宮崎県、広島県で多く報告されています。千葉県は全国レベルと比べると少なくなっています。千葉市の2017年第20週は前週より増加し0.56となり、過去10年の同時期と比べると多くなっています。区別の発生状況は、若葉区(4.0/定点)で最も多く、同区の1歳で発生報告がありました。例年の発生動向では、今後増加する傾向にあります。2017年第1週から第20週までの累積報告数(n=30)によると、性別では男性が60.0%(18名)、女性が40.0%(12名)で、年齢階級別では1歳(66.7%:20名)、6~11か月(13.3%:4名)、3歳(6.7%:2名)の順に多くなっています。



＜流行性角結膜炎＞

全国レベルの2017年第19週は過去10年の同時期と比べると多くなっています。都道府県別では、鹿児島県、愛媛県、宮崎県で多く報告されています。千葉県は全国レベルより多くなっています。千葉市の2017年第20週は前週より減少し1.00となりました。過去10年の同時期と比べると多くなっています。区別の発生状況は、美浜区(5.0/定点)のみで発生報告があり、同区の30歳代で最も多く発生報告がありました。2017年第1週から第20週までの累積報告数(n=52)によると、性別では男性が51.9%(27名)、女性が48.1%(25名)で、年齢階級別では30歳代(30.8%:16名)、70歳代(17.3%:9名)、50歳代(11.5%:6名)の順に多くなっています。

